

事務事業名	木次総合センター庁舎管理事業		所属部	木次総合センター	所属課	自治振興課		
総合計画体系	政策名	〈I〉みんなで築くまち〈協働・行政経営〉		所属G	自治振興グループ	課長名	板垣健一	
	施策名	〈05〉時代にあった行政サービスの実現		担当者名	野津典子		電話番号	0854-40-1080 (内線) 4263
	目的・対象	A)市民 B)行政機能	意図	公平で効率的なサービスを受ける(提供する)。				
	基本事業	〈012〉業務と組織機構の効率化		予算科目	会計: 0:1:1:0:0:3 項目: 0:5:3:0:0:2	大事業名	市有施設等管理事業	
目的・対象	行政機能	意図	効率的な組織機構で効果的な行政サービスを提供する。				中事業名	庁舎管理事業

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
・木次総合センター庁舎施設 ・雲南市民	施設を良好な状態で維持する。 来庁者の利便性の向上を図るとともに、快適な職場環境の整備を図る。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H16 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	木次総合センター庁舎等(庁舎、駐車場)の維持管理。 ①庁舎及び設備等の管理委託や賃借契約。 ②光熱水費、契約に基づく委託料や賃借料の支払い。
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R5年度実績(R5年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
木次総合センター庁舎等(庁舎、駐車場)の維持管理。①庁舎及び設備等の管理委託や賃借契約。②光熱水費、契約に基づく委託料や賃借料の支払い。③庁舎空調機更新工事、庁舎避雷器工事	木次健康福祉センターとして、成人健診や乳幼児健診、子育て相談等での来庁者も多く、また、新市いきいき会の会議室利用についてルール化を図っている。 平成28年度、1階窓口が狭隘であったため、カウンター拡張工事及び待合スペースの環境を整備。令和4年度には一部空調の更新工事を行った。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(実績)	R6年度(計画)
ア 庁舎に関する苦情件数	件	0	0	0	0
イ					
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R5年度決算)		② コストの推移		単位	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(計画)
需用費(光熱水費等) 2,641千円	合計 22,802千円	財源内訳	国庫支出金	千円				
役員費 63千円			県支出金	千円				
委託料(機械警備、エレベーター保守等) 1,316千円			地方債	千円		7,700	17,400	
使用料及び賃借料 272千円			その他	千円	53	34	33	33
工事請負費 18,510千円			一般財源	千円	4,187	6,378	5,369	5,175
【地方債】合併特別債		事業費計	千円	4,240	14,112	22,802	5,208	

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	地域の利用しやすい拠点施設として庁舎空調機更新工事、庁舎避雷器工事を実施した。
② 事業実施するうえでの課題	令和5年度は、令和4年度に比べ燃料高騰等の影響は大きくはなかったが、建設から20年経過し、施設修繕費の増加が懸念されるため、今後も良好な施設維持管理に努める。
③ 課題解決に向けた改革改善等	地域自主組織新市いきいき会が常駐し、新市地区の住民が交流センターとして活用している。また、健康福祉センターとして乳幼児・成人健診での来庁舎も多い。来庁舎の利便性の向上が図れるよう施設を良好な状態で維持する。